[様式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

| 御提案書 | |
|-------|----------------------------------|
| 技術分野 | ①(汚染水貯留) |
| 御提案件名 | 効率的かつ長期信頼性に優れた新型タンクを超短納期にて提供する技術 |
| 御提案者 | JFEエンジニアリング(株)/鹿島建設(株) |

- 1. 技術等の概要(特徴、仕様、性能、保有者など)
- 以下の特徴を有した溶接型鋼製タンクを提供します。
 - ① 限られた敷地を最大限に有効活用するため、標準(円筒形、1,000m³)に対して<u>貯水量を</u> 2倍(2,000 m³)
 - ② 高遮蔽機能に加え、耐震性に優れ地下水位の低下による地盤沈下にも対応できる<u>独自</u> の漏洩防止機能を採用し、汚染水を長期安定的に貯蔵
 - ③ タンクのリプレイスを加速するため、現地の組立てを不要とする構造
 - ④ 微少漏洩を未然かつ確実に感知できる常時モニタリングシステムを導入
- グループの総力を挙げて、国内8ヶ所の工場にて上記タンクを同時製作し、海上輸送にて現地へ搬入します。荷上場における他作業との干渉を最小にするため、海上からの搬入は夜間作業とし、昼間にタンクの据付を行います。陸上部は大型ドーリーにて運搬し、大型クレーンにて吊上げ、コンクリート基礎上に据付けます。
- 上記により、初号基の現地据付までの工程を1ヶ月縮めて4ヶ月とし、対象310基分(310千m³)のリプレイスを2014年8月までに完了させます。
- 増加する汚染水に対して十二分に対応するため、引き続きタンクの製作を行い、2014 年 12 月末までに 360 千 m³以上の貯水量を確保します。
- 2. 備考(以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いします)
- ・開発・実用化の状況(国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む)

上記については、提案者が有する独自の鋼構造・造船・水タンク製作~据付に関する総合技術につき、実施においては特に問題はありません。

- ・開発・実用化に向けた課題・留意点
- ・その他(特許等を保有している場合の参照情報等)